



あの街から学ぶ しおじりの明日

平成23年度常任委員会、議会運営委員会・議会基本条例推進委員会 視察報告

平成23年度は、総務環境・福祉教育・経済建設の3つの常任委員会と、議会運営委員会・議会基本条例推進委員会が、次のとおり各地の先進事例の視察を行いました

総務環境委員会

平成23年10月31日～11月2日

■ 環境モデル都市

(愛知県豊田市)

平成21年東海地方で唯一の「環境モデル都市」として国から選定された豊田市と共に自動車・エネルギー・住宅・交通・流通など、関係分野の先進企業・団体が協力して、次世代の低炭素エネルギー・社会システムの構築に向けた実証活動をすすめています。特に電気自動車の普及と充電施設が整備されてきていて参考になりました。

■ 関西文化学術研究都市

(京都府精華町)

けいはんな学研都市とは京都、大阪、奈良の三府県にまたがる京阪奈の緑豊かな丘陵



けいはんな学研都市について説明を受ける



近江大橋に設置されているソーラーパネル

において、法に基づき、建設・整備を進めているサイエンスシティです。東の「つくば研究学園都市」とともに国家的プロジェクトに位置付けられています。自然エネルギー活用への参考とするため、家庭消費電力の見える化や太陽光発電などを導入した工コ住宅を見学しました。

■ 太陽光システム設置事業

(滋賀県大津市)

滋賀県道路公社では近江大橋に太陽光発電システムを設置し、環境保全に取り組んでいます。発電した電力は管理事務所や料金所で使用しています。県内最大級60kwの出力で近江大橋で消費する年間使用量の4分の1をまかなって、節電代は年間約60万円の節約になるとのことでした。

福祉教育委員会

平成23年10月31日～11月2日

■ 高齢者虐待防止マニュアル・認知症のサポーターについて

(青森県青森市)

青森市は、平成18年高齢者虐待防止法制定を受け、21年12月に保護者支援を目的に高齢者虐待防止マニュアルを作成しました。虐待などに関してアセスメントシート(評価表)を作成、様々な事例に対応できるように研修も行われています。女性高齢者の、家族から虐待を受ける割合の多さに驚きました。塩尻市でもマニュアルを作成予定なので、実効性を注視していきます。地域で見守る応援者である認知症サポーターは塩尻市でも既に取り組みがあります。



47年前からTTに取り組む築山小学校



こみせ通り

青森市では、キャラバンメイトの養成研修にも力を入れるとのことでした。

男女共同参画プラザ「ダブル」も施設見学しました。

■ 伝統的建造物群保存地区

(青森県黒石市)

黒石市中町にある江戸時代に形成された「こみせ通り」を見学しました。「こみせ」とは、通りに面した町家の正面に設けられたひさしで、夏は日差しや雨、冬は雪を避けて通行できる歩行空間が人々の生活道路としての役割を果たし、保存されていました。

■ 早寝早起き朝ごはん

(秋田県秋田市)

秋田市立築山小学校で、担任の他にTT加配教師の学習指導の様子を、5年生の算数の授業で視察、先生方の意思統一がされ、探求型学習の支援やきめ細やかな指導でした。